

国際教育シンポジウム2013

国際教育から見える地域コミュニティ ～震災後の東北から考える持続可能な社会～



日時 平成26年 **2月1日** (土曜日)

入場無料

場所 仙台市青葉体育館 〒981-0912 宮城県仙台市青葉区堤町1-1-5
地下鉄・JR 北仙台駅下車、徒歩5分

13:00-16:10 (12:30 受付開始) 公共交通機関を
ご利用下さい

■基調講演 (13:10-14:10)

「イギリスから福島へ、本当のふるさとは何？」

◎講師：根本アリソン（宮城教育大学特任准教授）

◎プロフィール：英国出身。福島県内で長年ALTを務め、震災時は大熊町教育委員会に勤務、自らも被災。避難生活を送りながら南相馬市で小学生に英語を教える。現在は宮城教育大学特任准教授として小学校外国語活動や英語教育講座を担当。

■グループワーク (14:40-16:00)

◎分科会 1：

防災副読本を活用した模擬授業（仙台市立桜丘小学校教諭 松下武士）／
海外の防災事情（仙台市立岩切中学校ALT カルステン・コノハ、
仙台市立西多賀中学校ALT レジナ・ヨクヤン・ソ）

◎分科会 2：青年海外協力隊の経験を活かした震災後の地域再生支援
震災直後から復興支援活動を進めている青年海外協力協会（JOCA）より、
青年海外協力隊経験者をお招きし、復興支援の現状や課題、地域再生に向
けての支援の在り方について議論します。

■主催・共催・後援

主催：宮城教育大学

共催（予定）：仙台市教育委員会・宮城県教育委員会

後援（予定）：仙台市小学校教育研究会、仙台市中学校教育研究会、宮城県国際理解教育研究会、JOCA、JICA東北

■企画・実施：国際教育のための資源活用を進める連携会議（事務局：宮城教育大学）

■問い合わせ先：TEL/FAX：022-214-3679 E-mail：kanngenn@adm.miyakyo-u.ac.jp

■HP：http://www.eec.miyakyo-u.ac.jp/blog/2013/12/2013-4.html ※本事業は宮城教育大学教育復興支援センターのご協力を頂いております。